

道徳授業地区公開講座

4年 1組

* 本日の授業の流れ *

主題名	正しい正義を持って 教材名：遠足の朝[日本文教出版「小学道徳 生きる力」より] Aー（1）善悪の判断、自律、自由と責任
ねらい	正しいと判断したことを自信もって行うことはすがすがしいことであることに 気づき、よいと思うことを進んで行おうとする態度を育てる。

	○学習活動 <u>主な発問</u>	授業の留意点
導 入	○仲間はずれについて話し合う。 正しいと考えたことを行う難しさや、それを行ったほうがよい理由を考えよう。	◇仲間はずれについて、自身の経験を思い出させることで、学習のテーマを捉えやすくする。
展 開	○教材「遠足の朝」を読んで話し合う。 ひとりぼっちのなおみさんを見たときの私の気持ちを考えよう。 「なおみさん…」と声をかけた私たちやなおみはどんなことを考えたでしょう。 ○何がいじりで何がいじめになるのか、事例を通して考える。	◇挿絵を見てひとりぼっちにしているとは思っているが、うまく伝えられない理由について考えさせる。 ◇正しいと判断したことができたときの挿絵の人物の表情から、すがすがしい気持ちをおさえる。
	○自分のふりかえりをする。 正しいと考えたことを行う難しさや、それを行ったほうがよい理由を考えよう。	◇自分事として、今日感じたこと考えたことを道徳ノートに書き、振り返る。
終 末	○教師の体験を聞く。	◇教師の経験を話すことで、実践への意欲を高めさせる。

* 道徳授業のことを御家庭で *

正しいと考えたことを行う難しさや、なぜそれを行ったほうがよいかの理由、「善い行い」とは何かなどを、お子さんと御家庭でお話ししてください。